



国民春闘共闘

2024年度 第21号

2024年5月29日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

24 国民春闘共闘賃上げ第7回集計

単純・加重平均ともに 8 千円・3%台に

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は5月23日、第7回目の24春闘賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2024年	2023年同期
回答引き出し組合	1113	1174
うち 有額回答	669(60.1%)	712(60.6%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	444(39.9%)	462(39.4%)
うち 2次回答以上の回答	195(17.5%)	188(16.0%)
うち 妥結組合	471(42.3%)	531(45.2%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2024年要求	2024年回答	2023年同期	同期比
単純平均	額(円)	31,965	8,318	6,678	+1,640
	率(%)	10.07	3.17	2.55	+0.62
加重平均	額(円)		8,881	6,410	+2,471
	率(%)		3.04	2.25	+0.79
	組合員数		75,021	83,155	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較> 引き上げ率実績比=少数第三位以下四捨五入

		組合数	前年実績以上	前年実績超	24年回答	23年実績	実績比
単純平均	額(円)	512	384(75.0%)	345(67.4%)	8,514	6,803	+1,711
	率(%)	321	223(69.5%)	211(65.7%)	3.20	2.61	+0.60

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	47.0 (31.5)	5,206 (4,538)	40.8 (37.1)	6,242 (4,688)
	率(%)	5.77 (2.93)	3.23 (2.61)	4.91 (2.93)	3.44 (2.54)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のカッコ()内は前年度最終集計の結果

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

5月23日の24春闘第7回賃上げ集計には、27単産・部会からの報告が寄せられ、1113組合が回答を引き出しています。前回調査（5月9日時点：1033組合）から80組合増え、前年同期（2023年5月25日現在：1174組合）と比べ61組合減少しています。

回答引出し組合のうち、金額もしくは率が明らかになっている有額回答を得たのは669組合（60.1%）で、前年同期712組合（60.6%）とほぼ同水準の割合となっています。

妥結・収拾方向は471組合で、妥結率は42.3%です。前年同期531組合（45.2%）と比べ2.9ポイント増となっています。

回答内容

有額回答を得た組合での単純平均（一組合あたりの平均）は、8,318円・3.17%となりました。前回調査（5月9日：7,957円・3.02%）から361円・0.15ポイント上昇しました。前年同期（2023年5月23日：6,678円・2.55%）を1,640円・0.62ポイント上回っています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は8,881円・3.04%となり、前回調査（7,713円・2.62%）から1,168円・0.42ポイント増となっています。前年同期比（6,410円・2.25%）では2,471円・0.79ポイント上回りました。

回答引出し組合のうち、2次回答以上の上積み回答を引き出したのは195組合（17.5%）となっています。前回調査（157組合・15.2%）から38組合・2.3ポイント増加し、前年同期（188組合・16%）を1.5ポイント上回っています。

1万円以上の5桁回答を勝ち取ったのは前回調査（173組合）から37組合増え、210組合となりました。前年同期比（125組合）で85組合増となっています。建交労・運輸の組合で40,000円、30,204円などの回答を引き出したのをはじめ、JMITUの組合で27,500円、全倉運の組合で25,400円、映演労連の組合で22,000円、化学一般労連の組合で20,702円など、計19組合（JMITU4、建交労・社会福祉3、建交労・運輸3、化学一般労連2、全倉運2、出版労連2、建交労・鉄道1、映演労連1、日本医労連1）が2万円以上の回答を引き出しています。

前年実績と金額で比較可能な512組合の単純平均額を見ると、今期は8,514円で前年実績6,803円を1,711円上回っています。引上げ率では、321組合の単純平均で3.20%と前年実績比0.60ポイント増（少数第三位以下四捨五入）となっています。前年実績を超える回答を引き出した組合は額で345組合（67.4%）、引上げ率では211組合（65.7%）となっています。

医療関係で単純平均7,068円・2.69%（前回調査比1,080円・0.46ポイント増）となるなど、医療、社会福祉・介護関係では6月の報酬改定を前に粘り強いたたかいで上積みが見られています。また、全農協労連（単純平均10,267円・4.18%）、全倉運（同9,296円・3.45%）、金融労連（同19,953円・4.12%）、映演労連（同14,965円・3.72%）など春闘後半戦にヤマ場を迎えた単産でも高水準の回答状況となっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の14単産220組合から469件の獲得報告が寄せられています。

このうち時給制労働者では 277 件の獲得となっています。新たに報告があった福祉保育労では、時間額 300 円・30%の引上げを勝ち取った組合もあり、25 件平均 68.4 円・12.11%となっています。全体では、単純平均 47 円 (238 件平均)・5.77% (45 件平均) となり、前回調査 (44.7 円・4.11%) から 2.3 円・1.66 ㊦上昇しました。前年実績比 (31.5 円・2.93%) では 15.5 円・2.84 ㊦上回っています。生協労連では、4 次回答をはじめ 17 組合で 2 次回答以上の上積みを勝ちとり、民放労連の組合では引き上げ額 5 円の初回回答を 11 円に上積む 3 次回答を引き出しています。

月給制労働者では 94 件の獲得で、引き上げ額は 88 件平均 5,206 円、引き上げ率では 23 件平均 3.23%となりました。前年実績 (4,538 円・2.61%) を 668 円・0.62 ㊦上回っています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況は、時給制では前回調査同様に 44 件の獲得で、引き上げ額が 42 件平均 40.2 円、引き上げ率は 14 件平均 4.90%です。

月給制では 51 件の獲得となり、引き上げ額が 41 件平均 6,242 円、率では 20 件平均 3.44%となりました。生協労連、民放労連、日本医労連、福祉保育労の組合では月額 1 万円以上の回答も勝ち取っています。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の獲得状況は、別表の 10 単産 74 組合で 142 件の報告となっています。

時間額では 70 件を獲得し、新協定の単純平均は 1,083 円 (59 件平均) となっています。引上げ額は 43.1 円 (39 件平均) で、引き上げ率は 4.37% (38 件平均) となっています。

日額改定は 22 件の獲得で、新協定は 14 件平均 8,909 円、引き上げ額・率は 381 円・5.28% (11 件平均) です。月額改定は 32 件の獲得で、新協定 181,030 円 (22 件平均)、引き上げ額 5,890 円 (13 件平均)、引き上げ率 4.03% (12 件平均) となりました。